

巻末参考

1 農林水産祭、豊かなむらづくり 表彰者一覧	192	14 畜産の現状	200
2 関東管内都県主要指標	193	(1) 酪農の生産状況	200
3 農家の年齢別世帯員数(販売農家) の推移	194	(2) 肉用牛の生産状況	201
4 耕地面積及び経営耕地規模別農家数 割合(平成21年度)	194	(3) 養豚の生産状況	202
5 農作物種類別作付延べ面積	195	(4) 採卵鶏の生産状況	203
6 都県別農業産出額の全国シェア 及び順位(平成21年)	195	(5) ブロイラーの生産状況	204
7 管内農業産出額の構成割合の推移	196	15 農林水産物等の輸出取組事例 (平成21年度公表・関東地域)	205
8 都県別主要農業部門の割合(平成21年)	196	16 関東農政局管内「バイオマスタウン構想」 策定・公表53市町村の取組概要	206
9 農業制度融資の動向	197	17 農地流動化の現状	208
(1) 農業近代化資金	197	18 農業振興地域の現状	209
(2) 株式会社日本政策金融公庫資金	197	19 農地転用の現状	209
(3) 農業改良資金及び就農支援資金 の貸付実績(平成20・21年度)	197		
10 農協組織の現状	197		
(1) 総合農協数	197		
(2) 最近の合併状況 (平成22年4月～23年3月)	197		
11 卸売市場の種類と設置数	198		
12 都県別主要野菜28品目の 作付面積の推移	198		
13 管内の農産物の生産費の動向	199		
(1) 米の生産費の推移(10アール当たり)	199		
(2) 小麦の生産費の推移 (10アール当たり)	199		



1 平成22年度 農林水産祭、豊かなむらづくり表彰者一覧

表彰 月日	表彰式名	開催場所	主催
	受賞者		
11/23	第49回農林水産祭式典	東京都渋谷区 明治神宮会館	(財)日本農林漁業振興会、 農林水産省
	<p>天皇杯</p> <ul style="list-style-type: none"> ・むらづくり部門 下里農地・水・環境保全向上対策委員会(代表 安藤 郁夫) (埼玉県比企郡小川町) <p>内閣総理大臣賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・畜産部門(出品財:経営(養豚)) グローバルピッグファーム株式会社(代表 赤地 勝美) (群馬県渋川市)[表彰行事:第59回全国農業コンクール] ・林産部門(出品財:技術・ほ場(苗ほ)) 大森 三男(茨城県那珂市)[表彰行事:平成21年度全国山林苗畑品評会] ・水産部門(出品財:産物(水産練製品)) 株式会社 丸う田代(代表 田代 勇生) (神奈川県小田原市)[表彰行事:第62回全国蒲鉾品評会] <p>日本農林漁業振興会会長賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水産部門(出品財:技術・ほ場(資源管理・資源養殖)) 川尻磯もの部隊(代表 坂本 亮一) (茨城県日立市)[表彰行事:第15回全国青年・女性漁業者交流大会] 		



天皇杯

表彰 月日	表彰式名 (表彰事業名)	開催場所	主催
	受賞者		
10/25	豊かなむらづくり優良集団表彰式 (豊かなむらづくり全国表彰事業)	埼玉県さいたま市 合同庁舎1号館	関東農政局
	<p>農林水産大臣賞: 下里農地・水・環境保全向上対策委員会(埼玉県比企郡小川町)</p> <ul style="list-style-type: none"> 逆面エコ・アグリの里(栃木県宇都宮市) 農事組合法人 た・から(山梨県中央市) <p>関東農政局長賞: 小川里山の会(群馬県利根郡みなかみ町)</p> <ul style="list-style-type: none"> 楽姓クラブWAZO(長野県下伊那郡大鹿村) 地域の農業を考える会(静岡県浜松市) 		

2 関東管内都県主要指標

	年次	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	山梨県	長野県	静岡県	関東	全国
													全国に占める割合 (%)
耕地面積 (ha)	21	175,700	127,800	76,300	80,500	129,400	7,800	20,500	25,100	111,300	71,400	825,800	4,609,000
田	21	100,400	99,400	28,400	44,400	75,400	301	4,060	8,430	55,600	23,600	440,000	2,506,000
普通畑	21	67,500	23,200	42,200	32,400	49,700	5,730	12,300	4,920	36,000	16,100	290,000	1,169,000
樹園地	21	7,340	2,590	3,870	3,630	3,700	1,700	4,140	10,900	16,300	30,400	84,600	314,700
牧草地	21	480	2,600	1,780	80	598	64	72	869	3,380	1,220	11,100	618,800
耕地率 (%)	21	28.8	19.9	12.0	21.2	25.1	3.6	8.5	5.6	8.2	9.2	14.2	12.4
総世帯数 (戸)	22	1,088,848	745,045	755,297	2,842,662	2,515,220	6,403,219	3,843,424	327,642	794,362	1,398,550	20,714,269	51,951,513
総農家数 (戸)	22	103,221	64,337	57,252	72,957	73,716	13,099	27,996	36,805	117,316	70,283	636,982	2,527,948
販売農家	22	70,884	47,833	31,914	44,514	54,462	6,812	14,863	20,043	62,076	38,969	392,370	1,631,206
主業農家	22	14,860	11,015	8,530	8,956	15,544	2,106	4,315	4,789	11,460	10,516	92,091	359,720
準主業農家	22	15,032	15,354	4,959	10,531	12,757	1,943	3,718	4,301	14,357	9,292	92,244	388,883
副業的農家	22	40,992	21,464	18,425	25,027	26,161	2,763	6,830	10,953	36,259	19,161	208,035	882,603
自給的農家	22	32,337	16,504	25,338	28,443	19,254	6,287	13,133	16,762	55,240	31,314	244,612	896,742
農家率 (%)	22	9.5	8.6	7.6	2.6	2.9	0.2	0.7	11.2	14.8	5.0	3.1	4.9
総人口 (人)	22	2,968,865	2,007,014	2,008,170	7,194,957	6,217,119	13,161,751	9,049,500	862,772	2,152,736	3,765,044	49,387,928	128,056,026
農家人口 (販売農家) (人)	22	298,992	205,474	124,361	178,732	225,534	27,224	61,951	70,799	240,093	169,425	1,602,585	6,503,219
農業従事者	22	195,396	139,621	84,276	118,336	151,126	18,428	42,696	51,920	178,081	112,638	1,092,518	4,536,111
農業就業人口	22	113,287	79,881	57,084	71,791	93,901	12,965	28,331	33,271	100,244	70,867	661,622	2,605,736
基幹的農業従事者	22	91,566	62,600	45,304	58,681	78,904	10,686	24,046	28,313	83,247	63,958	547,305	2,051,437
農業産出額 (億円)	21	4,170	2,589	2,209	1,995	4,066	264	736	764	2,130	2,086	21,009	83,162
米	21	885	701	185	415	716	1	42	66	456	198	3,665	18,044
野菜	21	1,595	763	821	952	1,586	145	389	96	682	564	7,593	20,876
果実	21	132	90	96	76	173	30	84	471	449	236	1,838	6,984
花き	21	117	64	53	173	189	47	35	27	157	174	1,036	3,506
畜産	21	1,098	858	895	298	1,033	21	158	68	290	375	5,095	26,371
1 農業所得 (千円)	21	1,249	908	1,754	588	1,527	...	1,377	927	693	1,422	1,091	1,042
経営 1 営農業労働時間 (家族 (仲間・手間替受け含む) (時間))	21	1,492	1,228	2,533	1,539	2,009	...	2,276	1,918	1,659	2,614	1,804	1,658
経営 2 営耕地10a当たり農業所得 (千円)	21	57	39	97	44	92	...	150	113	58	113	68	47
営 3 体家族農業労働1時間当たり農業所得 (円)	21	837	739	692	382	760	...	605	483	418	544	605	628

資料：総務省「国勢調査」、農林水産省「耕地及び作付面積統計」、2010年農林業センサス、「平成21年農業産出額(全国農業地域、都道府県別)」「農業経営統計調査 営農類型別経営統計(個別経営)」

3 農家の年齢別世帯員数(販売農家)の推移

区分	全国	関東	全国に占める割合(%)		茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	山梨県	長野県	静岡県
			全国	関東										
男女計	8,370,489	2,030,775	24.3	382,732	257,792	162,141	230,429	282,097	31,511	73,582	87,134	308,597	214,760	
うち14歳以下	900,372	214,606	23.8	41,352	27,863	15,910	22,141	28,798	3,411	7,693	8,603	34,886	23,949	
平17	1,304,855	329,389	25.2	63,241	45,838	25,797	39,364	43,541	5,119	12,488	12,970	45,489	35,542	
30~59	2,978,765	727,619	24.4	139,805	95,378	56,682	84,445	104,168	11,104	26,200	29,554	104,878	75,405	
60歳以上	3,186,497	759,161	23.8	138,334	88,713	63,752	84,479	105,590	11,877	27,201	36,007	123,344	79,864	
男女計	6,503,219	1,602,585	24.6	298,992	205,474	124,361	178,732	225,534	27,224	61,951	70,799	240,093	169,425	
うち14歳以下	614,740	145,848	23.7	28,028	19,831	10,163	14,159	20,034	2,466	5,516	5,628	23,650	16,373	
平22	877,575	228,384	26.0	43,566	30,949	17,318	26,877	30,978	4,179	9,609	9,148	31,096	24,664	
30~59	2,235,196	555,573	24.9	106,489	74,978	41,986	62,752	79,612	9,247	21,034	22,896	78,672	57,907	
60歳以上	2,775,708	672,780	24.2	120,909	79,716	54,894	74,944	94,910	11,332	25,792	33,127	106,675	70,481	

資料：農林水産省「農林業センサス」

注：各年2月1日現在

4 耕地面積及び経営耕地規模別農家数

区分	全国	関東	全国に占める割合(%)		茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	山梨県	長野県	静岡県
			全国	関東										
耕地面積	4,609,000	825,800	17.9	175,700	127,800	76,300	80,500	129,400	7,800	20,500	25,100	111,300	71,400	
田	2,506,000	440,000	17.6	100,400	99,400	28,400	44,400	75,400	301	4,060	8,430	55,600	23,800	
普通畑	1,189,000	290,000	24.8	67,500	23,200	42,200	32,400	49,700	5,730	12,300	4,920	36,000	16,100	
樹園地	314,700	84,600	26.9	7,340	2,590	3,870	3,630	3,700	1,700	4,140	10,900	16,300	30,400	
牧草地	618,800	11,100	1.8	480	2,600	1,780	80	598	64	72	869	3,380	1,220	
水田率	54.4	53.3	57.1	77.8	77.8	37.2	55.2	58.3	3.9	19.8	33.6	50.0	33.1	
普通畑率	55.6	75.2	89.6	81.7	81.7	88.3	89.8	92.0	76.4	74.5	29.5	64.6	33.8	
樹園地率	15.0	21.9	9.7	9.1	9.1	8.1	10.1	6.9	22.7	25.1	65.3	29.3	63.7	
牧草地率	29.4	2.9	0.6	9.2	9.2	3.7	0.2	1.1	0.9	0.4	5.2	6.1	2.6	
(販売農家)														
経営耕地計	1,631,206	392,370	24.1	70,884	47,833	31,914	44,514	54,462	6,812	14,863	20,043	62,076	38,969	
0.5ha未満	345,139	84,013	24.3	10,724	5,184	6,578	8,308	7,642	3,059	4,679	6,669	18,884	12,286	
0.5~1.0	555,165	135,814	24.5	22,002	11,911	11,779	16,836	16,078	2,461	6,092	9,525	25,067	14,063	
1.0~1.5	271,029	69,030	25.5	13,830	8,686	5,744	9,440	10,992	774	2,398	2,765	9,023	5,378	
1.5~2.0	144,124	37,338	25.9	8,465	6,264	2,688	4,776	6,917	286	1,014	643	3,714	2,571	
2.0~3.0	136,277	34,093	25.0	8,348	7,178	2,239	3,273	6,959	138	504	251	2,765	2,438	
3.0~5.0	89,077	19,783	22.2	4,622	5,102	1,468	1,189	4,022	66	132	108	1,558	1,516	
5.0ha以上	90,395	12,299	13.6	2,893	3,508	1,418	692	1,852	28	44	82	1,065	717	

資料：農林水産省「平成21年耕地及び作付面積統計」、「2010年農林業センサス」

注：経営耕地規模別農家数は22年2月1日現在。なお、0.5ha未満には経営耕地のない農家を含む。

5 農作物種類別作付延べ面積

区分	合計	水陸稲 (子実用)	麦類 (子実用)	かんしょ	雑穀 (乾燥子実用)	豆類 (乾燥子実用)
管内 平. 21	740,800	320,200	41,800	13,800	7,880	24,600
20	744,400	321,600	41,600	13,900	7,790	25,200
19	756,400	331,100	41,200	14,100	7,950	25,400
茨城 県	155,200	79,000	8,500	6,510	2,260	5,970
栃木 県	116,300	64,000	14,200	166	1,850	5,330
群馬 県	67,500	18,200	7,900	318	352	858
埼玉 県	70,500	35,800	7,150	415	329	1,120
千葉 県	121,400	62,100	731	4,790	42	7,100
東京 都	7,210	207	26	133	9	17
神奈川 県	20,000	3,230	41	406	15	313
山梨 県	22,200	5,330	64	52	191	512
長野 県	96,300	34,600	2,390	98	2,730	2,920
静岡 県	64,200	17,700	820	876	99	496

単位:ha、率:%

区分	合計(つづき)					耕地利用率
	野菜	果実	工芸農作物	飼肥料作物	その他作物	
管内 平. 21	158,200	58,800	27,900	53,200	34,400	89.7
20	158,400	59,500	28,600	53,000	34,800	89.6
19	159,100	60,200	29,100	53,100	35,200	90.4
茨城 県	29,700	7,120	1,380	7,460	7,300	88.3
栃木 県	9,610	2,730	440	14,300	3,670	91.0
群馬 県	19,700	2,890	3,750	9,110	4,380	88.5
埼玉 県	16,100	2,290	1,390	2,400	3,560	87.6
千葉 県	32,700	3,450	548	4,270	5,630	93.8
東京 都	3,770	1,210	309	252	1,280	92.4
神奈川 県	9,210	3,570	291	887	2,000	97.6
山梨 県	3,440	10,700	192	1,420	280	88.4
長野 県	24,900	15,600	357	10,200	2,510	86.5
静岡 県	9,130	9,190	19,300	2,840	3,810	89.9

資料:農林水産省「耕地及び作付面積統計」

注:耕地利用率 = 作付延べ面積 / 耕地面積 × 100

6 都県別農業産出額の全国シェア及び順位(平成21年)

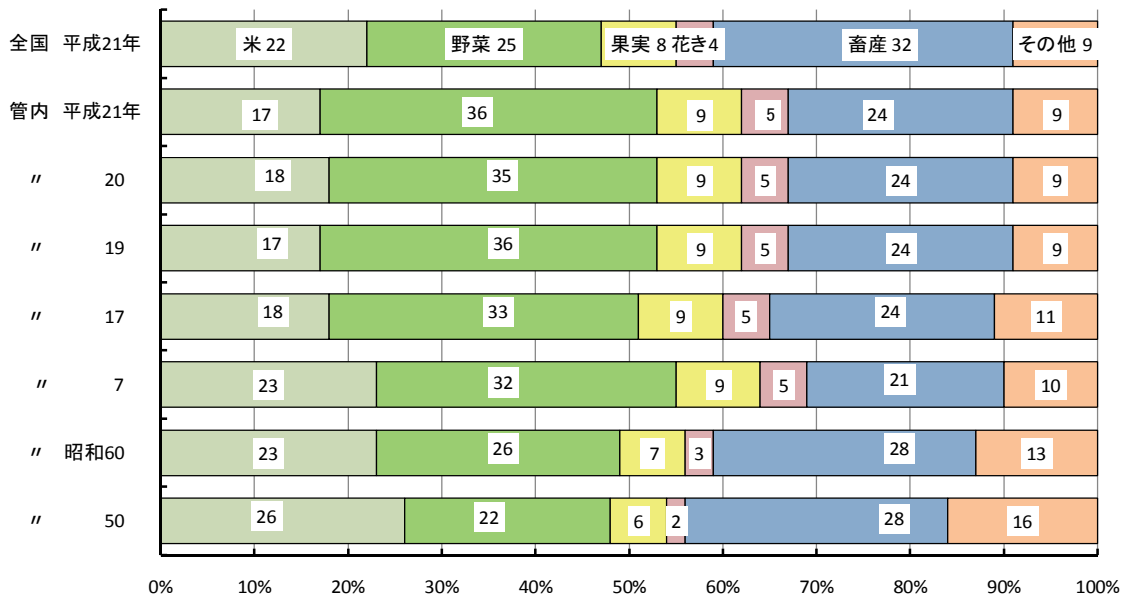
単位:%

区分	農業 産出額	米	麦類	豆類	いも類	野菜	果実	花き	工芸 農作物	生乳	豚	鶏卵	加工 農産物	
管内の全国シェア	25.3	20.3	15.4	20.8	26.4	36.4	26.3	29.5	21.7	19.4	28.2	26.4	45.3	
全国 順位	1位	北海道	新潟	北海道	北海道	北海道	北海道	青森	愛知	北海道	北海道	鹿児島	茨城	静岡
	2位	茨城	北海道	福岡	千葉	鹿児島	茨城	和歌山	千葉	静岡	栃木	宮崎	千葉	茨城
	3位	千葉	秋田	佐賀	佐賀・兵庫	千葉	千葉	山梨	福岡	鹿児島	群馬・千葉	茨城	鹿児島	鹿児島
	4位	鹿児島	福島	栃木	茨城	茨城	愛知	山形	静岡	沖縄	千葉	岡山	宮崎	
	5位	宮崎	茨城	群馬	茨城	長崎	熊本	愛媛	埼玉	熊本	熊本	北海道	愛知	京都
	6位	熊本	山形	埼玉	宮城	徳島	埼玉	長野	長野	群馬	岩手	群馬	北海道	熊本
	7位	愛知	宮城	熊本	福岡	宮崎	群馬	熊本	鹿児島	宮崎	愛知	青森	広島	長野
	8位	青森	千葉	滋賀・福井	栃木	熊本	栃木	福島	北海道	岩手	茨城	栃木	新潟	三重
	9位	栃木	栃木	新潟・山形	静岡	長野	静岡	茨城	青森	宮城	岩手	青森	福岡	
	10位	新潟	岩手	愛知・大分	埼玉	宮崎	福岡	沖縄	長崎	兵庫	愛知	宮城	大分	

資料:農林水産省「生産農業所得統計」

注:加工農産物とは、かんぴょう、切干かんしょ、荒茶などである。

7 管内農業産出額の構成割合の推移



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

注：養蚕は「その他」に含め集計したが、平成13年からは畜産に含め集計している。

8 都県別主要農業部門の割合(平成21年)

区分	農業産出額(億円)	農業産出額部門別割合(%)			耕地面積(千ha)	作付延べ面積(千ha)	農作物作付面積部門別割合(作付延べ面積に対する割合(%))				
		1位	2位	3位			1位	2位	3位	4位	5位
全国	83,162	畜産 31.7	野菜 25.1	米 21.7	4,609	4,244	水陸稲 38.3	飼肥料作物 23.8	野菜 13.0	麦類 6.3	果樹 5.9
管内	21,009	野菜 36.1	畜産 24.3	米 17.4	826	741	水陸稲 43.2	野菜 21.4	果樹 7.9	飼肥料作物 7.2	麦類 5.6
茨城県	4,170	野菜 38.2	畜産 26.3	米 21.2	176	155	水陸稲 50.9	野菜 19.1	麦類 5.5	飼肥料作物 4.8	果樹 4.6
栃木県	2,589	畜産 33.1	野菜 29.5	米 27.1	128	116	水陸稲 55.0	飼肥料作物 12.3	麦類 12.2	野菜 8.3	豆類 4.6
群馬県	2,209	畜産 40.5	野菜 37.2	米 8.4	76	68	野菜 29.2	水陸稲 27.0	飼肥料作物 13.5	麦類 11.7	工芸農作物 5.6
埼玉県	1,995	野菜 47.7	米 20.8	畜産 14.9	81	71	水陸稲 50.8	野菜 22.8	麦類 10.1	飼肥料作物 3.4	果樹 3.2
千葉県	4,066	野菜 39.0	畜産 25.4	米 17.6	129	121	水陸稲 51.2	野菜 26.9	豆類 5.8	かんしょ 3.9	飼肥料作物 3.5
東京都	264	野菜 54.9	花き 17.8	果実 11.4	8	7	野菜 52.3	果樹 16.8	工芸農作物 4.3	飼肥料作物 3.5	水陸稲 2.9
神奈川県	736	野菜 52.9	畜産 21.5	果実 11.4	21	20	野菜 46.1	果樹 17.9	水陸稲 16.2	飼肥料作物 4.4	かんしょ 2.0
山梨県	764	果実 61.6	野菜 12.6	畜産 8.9	25	22	果樹 48.2	水陸稲 24.0	野菜 15.5	飼肥料作物 6.4	豆類 2.3
長野県	2,130	野菜 32.0	米 21.4	果実 21.1	111	96	水陸稲 35.9	野菜 25.9	果樹 16.2	飼肥料作物 10.6	豆類 3.0
静岡県	2,086	野菜 27.0	畜産 18.0	工芸農作物 16.2	71	64	工芸農作物 30.1	水陸稲 27.6	果樹 14.3	野菜 14.2	飼肥料作物 4.4

資料：農林水産省「生産農業所得統計」、「耕地及び作付面積統計」

注：四捨五入により、計と内訳が一致しない場合がある。

9 農業制度融資の動向

(1) 農業近代化資金(関東管内の利子補給承認状況(平成20・21年度))

単位:件、百万円、%

区分	20年度		21年度		前年度比	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
個人施設	1,343	8,900	1,045	8,245	77.8	92.6
共同利用施設	62	1,079	50	1,240	80.6	114.9
総計	1,405	9,979	1,095	9,485	77.9	95.0

資料: 関東農政局調べ

(2) 株式会社日本政策金融公庫資金(旧農林漁業金融公庫資金)

関東管内の農業・加工関係の貸付け実行状況(平成20・21年度)

単位:件、百万円、%

区分	農業基盤資金		農業経営基盤強化資金スーパーL		特定農産加工資金		中山間地域活性化資金		その他		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
21年度	407	2,995	764	24,716	20	2,834	5	2,041	345	20,347	1,541	52,932
20年度	410	3,550	769	20,905	16	3,689	5	248	194	10,297	1,394	38,689
前年度比	99.3	84.4	99.3	118.2	125.0	76.8	100.0	823.0	177.8	197.6	110.5	136.8

資料: (株)日本政策金融公庫(旧農林漁業金融公庫)「業務統計年報」

注: 1)その他は、振興山村・過疎地域経営改善(農業分)、農林漁業施設(農業分)、畜産経営環境調和推進、食品産業品質管理高度化促進、食品流通改善、食品安定供給施設整備、経営体育成強化資金、農林漁業セーフティネット資金(農業分)、新規用途事業の各資金の合計額である。

2)農業基盤整備資金には、担い手育成農地集積資金を含む。

(3) 農業改良資金及び就農支援資金の貸付実績(平成20・21年度)

単位:件、百万円、%

区分	農業改良資金						就農支援資金					
	20年度		21年度		前年度比		20年度		21年度		前年度比	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
管内	28	55	19	48	67.9	87.3	75	713	146	836	194.7	117.3
全国	157	785	108	718	68.8	91.5	756	2,383	1,149	4,007	152.0	168.1
管内シェア	17.8	7.0	17.6	6.7	—	—	9.9	29.9	12.7	20.9	—	—

資料: 関東農政局調べ

10 農協組織の現状(総合農協数の推移(平成22、23年))

(1) 総合農協数

単位:組合

項目	都県											
	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	山梨県	長野県	静岡県	管内	全国
22年4月	27	10	16	21	21	16	14	11	20	18	174	719
23年4月	27	10	15	21	21	16	14	11	20	18	173	715
前年増減数	0	0	▲1	0	0	0	0	0	0	0	▲1	▲4

資料: 「農協数」は全国農業協同組合中央会調べ(各年4月1日現在)

(2) 最近の合併状況(平成22年4月～23年3月)

県名	合併年月日	合併農協名(市町村数)	合併参加農協
群馬県	23.3.1	新田みどり農業協同組合	新田郡農業協同組合・ぐんまみどり農業協同組合

11 卸売市場の種類と設置数

単位:市場

区分	年度	中央卸売市場	地方卸売市場								政令規模未満市場	合計
			総合市場		青果市場	水産物		食肉市場	花き市場	小計		
			青果水産	その他市場		消費地市場	産地市場					
管内	15	24	26	16	158	17	54	6	42	319	87	430
	20	22	25	16	138	16	54	6	38	293	76	391
全国	15	86	113	54	492	171	337	23	135	1,325	705	2,116
	20	77	109	49	425	149	333	22	120	1,207	580	1,864

資料:農林水産省「地方卸売市場実態調査」

注:1)管内の市場数については、中央卸売市場数は平成21年4月1日及び15年4月1日現在、また、地方卸売市場数及び政令規模未満の卸売市場数は20年4月1日及び15年4月1日現在。

2)政令規模未満の卸売市場は、卸売市場法施行令第2条各号に掲げる卸売市場面積(青果物:330㎡、水産物:200㎡、肉類:150㎡、花き:200㎡)未満の市場である。

12 都県別主要野菜28品目の作付面積の推移

単位:ha、%

都 県 名	5年産	10年産	15年産	20年産	21年産	20年産比	
						20年産比	面積シェア
茨城県	32,000	29,100	27,000	24,700	25,100	102	20
栃木県	9,420	6,630	6,160	7,130	7,090	99	6
群馬県	21,000	19,700	18,100	16,300	16,400	101	13
埼玉県	18,100	14,100	11,600	11,900	12,000	101	10
千葉県	34,500	32,200	29,700	27,700	27,500	99	22
東京都	4,240	2,790	2,660	2,250	2,210	98	2
神奈川県	9,900	8,480	7,900	7,370	7,330	99	6
山梨県	4,060	3,020	2,640	2,500	2,460	98	2
長野県	21,200	18,600	18,100	17,200	17,300	101	14
静岡県	11,000	7,560	6,650	5,760	5,570	97	5
管内計	165,300	142,200	130,600	122,800	122,900	100	100
全国計	506,500	460,100	415,600	387,900	387,500	100	—
管内シェア	33	31	31	32	32	—	—

資料:農林水産省「野菜生産出荷統計」をもとに集計。

注:1)内訳と計が一致しないのは、ラウンドのためである。

2)年により公表対象品目が異なる場合があるため、厳密には連続しない。

3)20年産、21年産はともに主産県調査であるが、調査対象県が異なる場合は、両年ともに調査を実施した都県のみ集計対象とした。なお、全国計については、主産県の結果と全国調査(19年産)における全国に占める主産県の割合を基に推計したものである。

4)28品目の内訳

根 菜 類 : だいこん、かぶ、にんじん、ごぼう、れんこん、さといも、やまのいも

葉 茎 菜 類 : はくさい、キャベツ、ほうれんそう、セルリー、カリフラワー、ブロッコリー、レタス、ねぎ、たまねぎ

果 菜 類 : きゅうり、かぼちゃ、なす、トマト、ピーマン、スイートコーン、さやいんげん、さやえんどう、えだまめ

果樹的野菜: いちご、メロン、すいか

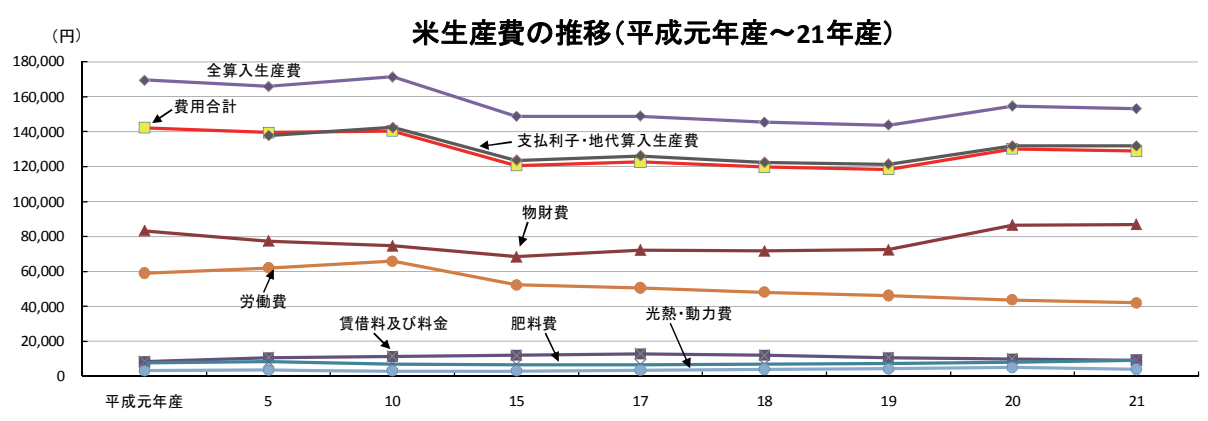
13 管内の農産物の生産費の動向(10アール当たり)

(1) 米の生産費の推移(10アール当たり)

単位:円、時間、アール

区分	費用合計	物財費	生産費(副産物価額差引)			労働費	支払利子・地代算入生産費	全算入生産費	労働時間	1戸当たり作付面積	
			賃借料及び料金	肥料費	光熱動力費						
平成元年産	142,327	83,328	8,501	7,757	3,170	58,999	137,052	0	169,470	46.70	72.7
5	139,410	77,449	10,680	8,224	3,475	61,961	133,301	137,791	165,878	39.10	85.9
10	140,374	74,629	11,429	7,090	3,015	65,745	137,746	142,401	171,359	38.09	88.0
15	120,574	68,311	11,916	6,619	3,040	52,263	118,017	123,610	148,685	34.35	94.1
17	122,732	72,232	12,912	6,612	3,405	50,500	121,001	126,136	148,897	32.51	103.7
18	119,712	71,684	11,994	6,858	3,973	48,028	117,448	122,323	145,337	31.90	105.8
19	118,506	72,370	10,675	7,132	4,249	46,136	116,589	121,330	143,710	31.69	109.5
20	130,206	86,577	9,913	7,880	5,053	43,629	127,097	131,757	154,640	29.53	113.8
21	128,869	86,863	9,296	9,131	3,963	42,006	126,639	131,846	153,127	28.95	113.6

資料:農林水産省「農業経営統計調査 平成21年産米生産費」

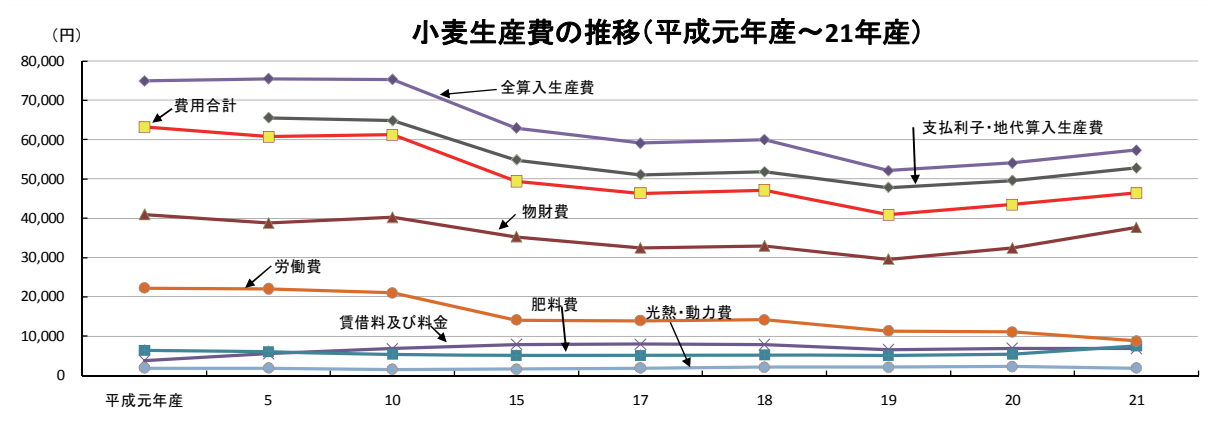


(2) 小麦の生産費の推移(10アール当たり)

単位:円、時間、アール

区分	費用合計	物財費	生産費(副産物価額差引)			労働費	支払利子・地代算入生産費	全算入生産費	労働時間	1戸当たり作付面積	
			賃借料及び料金	肥料費	光熱動力費						
平成元年産	63,206	40,954	3,782	6,423	1,874	22,252	63,004	0	74,888	16.10	70.8
5	60,758	38,735	5,561	6,107	1,868	22,023	60,683	65,555	75,492	13.50	77.0
10	61,207	40,233	6,807	5,393	1,583	20,974	60,986	64,813	75,304	11.84	93.4
15	49,388	35,284	7,882	5,086	1,598	14,104	49,296	54,844	62,982	9.42	123.6
17	46,374	32,429	7,962	5,119	1,874	13,945	46,233	51,053	59,097	9.15	128.4
18	47,106	32,946	7,867	5,215	2,098	14,160	46,989	51,799	60,034	9.38	123.2
19	40,894	29,570	6,577	5,072	2,118	11,324	40,732	47,825	52,147	7.09	456.5
20	43,471	32,399	6,928	5,482	2,292	11,072	43,249	49,582	54,055	7.12	460.6
21	46,432	37,645	6,870	7,541	1,914	8,787	46,346	52,759	57,299	5.74	454.9

資料:農林水産省「農業経営統計調査 平成21年産小麦生産費」



巻末参考

14 畜産の現状

(1) 酪農の生産状況

ア 乳用牛の飼養戸数と飼養頭数の推移

単位：戸、千頭、頭、%

区分		平成18年	19年	20年	21年	22年	対前年 増減(▲)率
飼養戸数	管内(A)	6,010	5,730	5,490	5,160	4,850	▲ 6.0
	全国(B)	26,600	25,400	24,400	23,100	21,900	▲ 5.2
	(A)/(B)	22.6	22.6	22.5	22.3	22.1	—
飼養頭数	管内(C)	265	261	247	236	229	▲ 3.0
	全国(D)	1,636	1,592	1,533	1,500	1,484	▲ 1.1
	(C)/(D)	16.2	16.4	16.1	15.7	15.4	—
1戸当たり 飼養頭数	管内(E)	44.1	45.5	45.0	45.7	47.2	3.3
	全国(F)	61.5	62.7	62.8	64.9	67.8	4.5
	(E)/(F)	71.7	72.6	71.7	70.4	69.6	—

資料：農林水産省「畜産統計」

注：各年2月1日現在

イ 生乳生産量の推移

単位：千トン、%

区分		平成18年	19年	20年	21年	22年	対前年 増減(▲)率
生産量	管内(A)	1,533	1,491	1,453	1,431	1,372	▲ 4.1
	全国(B)	8,138	8,007	7,982	7,910	7,720	▲ 2.4
	(A)/(B)	18.8	18.6	18.2	18.1	17.8	—
管内生乳処理量(C)		1,897	1,846	1,795	1,754	1,705	▲ 2.8
牛乳等向け(D)		1,707	1,676	1,639	1,586	1,548	▲ 2.4
乳製品向け(E)		172	150	138	151	139	▲ 7.4
その他(F)		18	20	18	18	18	—
(D)/(C)		90.0	90.8	91.3	90.4	90.8	—

資料：農林水産省「牛乳乳製品統計」

注：対前年増減率はトン単位で算出

ウ 牛乳生産費(搾乳牛通年換算1頭当たり(平成21年度))

単位：円

区分	物財費					労働費	費用合計
		種付料	飼料費	獣医師料及 び医薬品費	乳牛 償却費		
全国	581,399	11,361	333,383	23,979	104,339	163,635	745,034
管内	600,778	11,403	376,950	23,484	93,135	194,975	795,753

区分	生産費 (副産物価額 差引)	支払利子・地 代算入生産 費	資本利子・ 地代全額算 入生産費	生乳 (乳脂肪分3.5% 換算乳量)	価 額	労働時間
全国	682,903	694,380	725,773	kg	円	時間
管内	752,273	759,141	784,602	9,174	738,569	108.18
管内	752,273	759,141	784,602	9,234	843,013	123.60

区分	収益性			経営概況(1経営体当たり)		
	粗収益	所得	1日(8時間)当 たり家族労働 報酬	家族員数	経営耕地 面積	搾乳牛 飼養頭数 (通年換算)
全国	円	円	円	人	a	頭
全国	800,700	193,596	13,299	4.7	2,357	46.4
管内	886,493	263,271	17,047	4.5	567	35.8

資料：農林水産省「農業経営統計調査(畜産物生産費統計)」

(2) 肉用牛の生産状況

ア 肉用牛の飼養戸数と飼養頭数の推移

単位：戸、千頭、頭、%

区 分		18年	19年	20年	21年	22年	対前年 増減(▲)率
飼養戸数	管内(A)	5,490	5,200	5,110	4,820	4,690	▲ 2.7
	全国(B)	85,600	82,300	80,400	77,300	74,400	▲ 3.8
	(A)/(B)	6.4	6.3	6.4	6.2	6.3	—
飼養頭数	管内(C)	355	367	367	364	354	▲ 2.7
	全国(D)	2,755	2,806	2,890	2,923	2,892	▲ 1.1
	(C)/(D)	12.9	13.1	12.7	12.5	12.2	—
1戸当たり 飼養頭数	管内(E)	64.6	70.5	71.8	75.5	75.5	▲ 0.1
	全国(F)	32.2	34.1	35.9	37.8	38.9	2.8
	(E)/(F)	200.6	206.7	200.0	199.7	194.1	—

資料：農林水産省「畜産統計」

注：各年2月1日現在

イ 主要家畜市場における肉用子牛価格(和子牛、平成18～22年)

単位：円/頭、%

区 分	18年	19年	20年	21年	22年	対前年 増減(▲)率
全 国	506,600	500,900	415,500	359,200	376,500	4.8
管 内	514,100	499,100	399,600	378,900	390,300	3.0

資料：(独)農畜産業振興機構調べ

注：管内は、茨城県、栃木県、群馬県3県市場の平均取引価格

ウ 去勢若齢肥育牛生産費(肥育牛1頭当たり(平成21年度))

単位：円

区 分	物財費	もと畜の概要(もと牛1頭当たり)				労働費	費用合計
		もと畜費	飼料費	敷料費	光熱水料 及び動力費		
全 国	878,746	523,902	285,016	12,848	9,203	72,568	951,314
管 内	913,938	526,562	311,427	14,223	7,558	74,066	988,004

区 分	生産費 (副産物価額 差引)	支払利子・地 代算入生産 費	資本利子・ 地代全額算 入生産費	もと畜の概要(もと牛1頭当たり)		
				月 齢	生体重	評価額
全 国	940,177	953,997	965,996	9.2 月	290.2 kg	514,097 円
管 内	968,954	974,083	996,996	9.6 月	304.8 kg	518,650 円

区 分	主 産 物 (肥育牛1頭当たり)			経営概況(1経営体当たり)		
	肥育期間	生体重	販売価格	家族員数	販売頭数	飼養月平均 飼養頭数
全 国	20.2 月	750.2 kg	817,943 円	4.3 人	33.0 頭	57.7 頭
管 内	20.6 月	785.2 kg	883,092 円	4.0 人	27.9 頭	50.0 頭

資料：農林水産省「農業経営統計調査(畜産物生産費統計)」

(3) 養豚の生産状況

ア 豚の飼養戸数と飼養頭数の推移

単位：戸、千頭、頭、%

区 分		18年	19年	20年	21年	22年	対前年 増減(▲)率
飼養戸数	管内(A)	2,300	2,240	2,160	2,030	…	—
	全国(B)	7,800	7,550	7,230	6,890	…	—
	(A)/(B)	29.5	29.7	29.9	29.5	—	—
飼養頭数	管内(C)	2,635	2,672	2,719	2,758	…	—
	全国(D)	9,620	9,759	9,745	9,899	…	—
	(C)/(D)	27.4	27.4	27.9	27.9	—	—
1戸当たり 飼養頭数	管内(E)	1,146	1,193	1,259	1,359	…	—
	全国(F)	1,233	1,293	1,348	1,437	…	—
	(E)/(F)	92.9	92.3	93.4	94.6	—	—

資料：農林水産省「畜産統計」

注1：22年の畜産統計は、農林業センサスの実施に当たり、豚と採卵鶏の調査を休止した。

イ 豚肉の枝肉の取引価格(平成18～22年)

単位：円、%

区 分	18年	19年	20年	21年	22年	対前年 増減(▲)率
全 国(卸売価格)	440	457	481	392	415	5.9
管 内(9市場平均)	439	454	478	388	410	5.7

資料：農林水産省「食肉流通統計」

注：管内(9市場平均)は3中央卸売市場及び6指定市場の平均取引価格(ただし22年は概数値)

ウ 肥育豚生産費と収益性(肥育豚1頭当たり(平成21年度))

単位：円

区 分	物財費					労働費	費用合計
		もと畜費	飼料費	敷料費	光熱水料 及び動力費		
全 国	26,697	22	19,958	130	1,269	4,191	30,888
管 内	26,028	13	19,485	109	1,179	4,154	30,182

区 分	生産費 (副産物 価額差引)	支払利子・地 代算入生産 費	資本利子・ 地代全額算 入生産費	収益性		
				粗収益	所 得	1日(8時間)当 たり家族労働 報酬
全 国	30,250	30,389	31,152	29,931	2,547	5,947
管 内	29,636	29,755	30,588	29,075	2,448	5,642

区 分	主 産 物 (肥育豚1頭当たり)			経営概況(1経営体当たり)		
	販売月齢	生体重	販売価格	家族員数	販売頭数	飼養月平均 飼養頭数
全 国	6.4	112.6	29,293	4.2	1,293.4	749.4
管 内	6.4	114.0	28,529	4.2	1,422.0	800.2

資料：農林水産省「農業経営統計調査(畜産物生産費統計)」

(4) 採卵鶏の生産状況
ア 採卵鶏の飼養戸数と飼養羽数の推移

単位: 戸、千羽、%

区 分		18年	19年	20年	21年	22年	対前年 増減(▲)率
飼養戸数 (種鶏のみを除く)	管内(A)	964	948	912	849	...	—
	全国(B)	3,600	3,460	3,300	3,110	...	—
	(A)/(B)	26.8	27.4	27.6	27.3	—	—
飼養羽数 (成鶏めす6か 月以上)	管内(C)	33,437	36,683	37,307	36,155	...	—
	全国(D)	136,894	142,765	142,523	139,910	...	—
	(C)/(D)	24.4	25.7	26.2	25.8	—	—
1戸当たり 成鶏めす 飼養羽数	管内(E)	34.7	38.7	40.9	42.6	...	—
	全国(F)	38.0	41.3	43.2	45.0	...	—
	(E)/(F)	91.2	93.8	94.7	94.7	—	—

資料: 農林水産省「畜産統計」

注: 22年の畜産統計は、農林業センサスの実施に当たり、豚と採卵鶏の調査を休止した。

イ 鶏卵の需給及び価格動向(平成18~22年)

単位: 千t、円、%

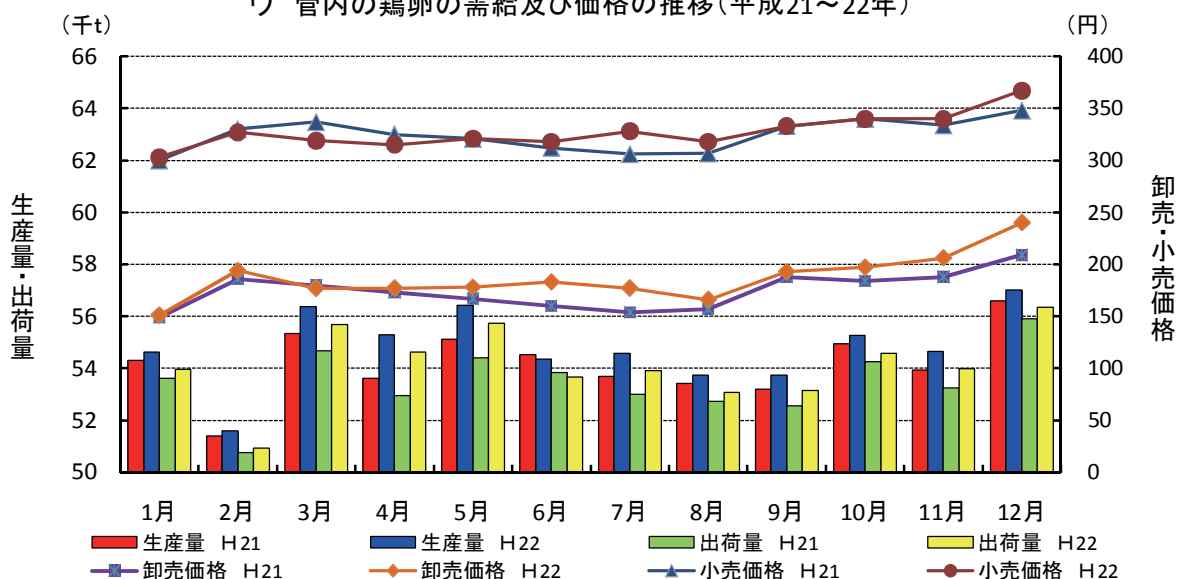
区 分		18年	19年	20年	21年	22年	対前年 増減(▲)率
鶏卵生産量	管内(A)	598	670	660	650	658	101.2
	全国(B)	2,488	2,583	2,554	2,508	2,515	100.3
	(A)/(B)	24.0	26.0	25.9	25.9	26.1	—
鶏卵出荷量	管内(C)	590	661	652	642	650	101.2
	全国(D)	2,411	2,504	2,476	2,431	2,442	100.5
	(C)/(D)	24.5	26.4	26.3	26.4	26.6	—
卸売価格(1Kg)		183	168	194	175	187	6.9
小売価格(1Kg)		319	315	339	325	327	0.6

資料: 1. 鶏卵生産及び出荷量は、農林水産省「畜産物流通統計」

2. 卸売価格は、JA全農たまご東京のM規格の価格(1kg当たり)

3. 小売価格は、総務省「小売物価統計調査」の東京都区部の価格を1Kgに換算(1卵67g)

ウ 管内の鶏卵の需給及び価格の推移(平成21~22年)



資料: 農林水産省統計部「畜産物流通統計」、JA全農、総務省「小売物価統計調査」

(5)ブロイラーの生産状況
ア ブロイラーの飼養戸数と飼養羽数の推移

単位：戸、千羽、%

区 分		18年	19年	20年	21年	22年	対前年 増減(▲)率
飼養戸数	管内(A)	245	239	221	186	…	—
	全国(B)	2,590	2,583	2,456	2,392	…	—
	(A)/(B)	9.5	9.3	9.0	7.8	—	—
飼養羽数	管内(C)	6,187	6,229	5,853	5,784	…	—
	全国(D)	103,687	105,287	102,987	107,141	…	—
	(C)/(D)	6.0	5.9	5.7	5.4	—	—
1戸当たり 飼養羽数	管内(E)	25.3	26.1	26.5	31.1	…	—
	全国(F)	40.0	40.8	41.9	44.8	…	—
	(E)/(F)	63.3	64.0	63.2	69.4	—	—

資料：農林水産省「畜産物流通統計」

注：畜産物流通統計ではブロイラーの飼養戸数・羽数等の調査を22年以降中止した。

イ ブロイラーの需給及び価格動向(平成18～22年度)

単位：千t、円、%

区 分	18年	19年	20年	21年	22年	対前年 増減(▲)率
生産量	1,364	1,362	1,375	1,396	1,405	0.6
輸入量	340	362	420	343	420	22.4
卸売価格	573	651	688	617	625	1.3
小売価格(100g)	123	125	133	130	…	—

資料：1. 生産量は、農畜産業振興機構調べ

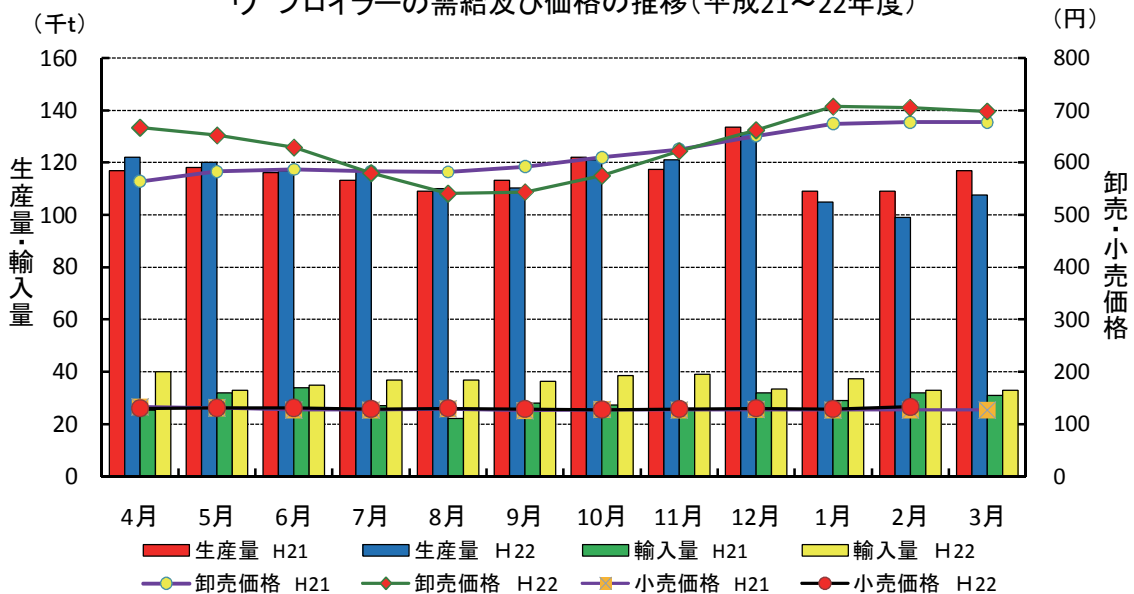
2. 輸入量は、財務省「貿易統計」(鶏肉以外の家さんの肉を含まない)

3. 卸売価格は、農畜産業振興機構調べ 22年は、月別価格の12か月単純平均である。

4. 小売価格は、総務省「小売物価統計調査報告」

注：卸売価格は、東京、もも正肉

ウ ブロイラーの需給及び価格の推移(平成21～22年度)



資料：農林水産省生産局食肉鶏卵課推計、財務省「貿易統計」、総務省「小売物価統計調査報告」

15 農林水産物等の輸出取組事例(平成21年度公表・関東地域)

区分	件数	事業者名	品目	輸出先
関東	19	—	—	—
茨城県	1	木内酒造(資)	地ビール	米国、欧州等
栃木県	3	(社)とちぎ農産物マーケティング協会	県産農産物	世界各国
		鹿沼市さつき盆栽海外輸出促進協議会	さつき盆栽	欧州
		(株)おばねや	漬物	香港等
群馬県	2	群馬県農畜産物等輸出推進機構	野菜、果物、牛肉	香港等
		JA利根沼田	りんご	香港
埼玉県	1	川口市・深谷市等生産者	盆栽	欧州等
千葉県	2	(株)生産者連合デコポン	有機野菜等	香港等
		農事組合法人和郷園	野菜、果物、鮮魚	香港、タイ
東京都	2	田村酒造場	日本酒	中国、ブラジル
		小澤酒造(株)	日本酒	米国等
神奈川県	1	JA全農かながわ	温州みかん	カナダ
山梨県	2	JAふえふき	もも	台湾
		JAフルーツ山梨	ころかき 枯露柿	台湾
長野県	4	南佐久郡川上村	レタス等	台湾
		JAみなみ信州	なし	台湾、香港
		信州下伊那くだもの直販(株)	干し柿、なし等	台湾、中国
		金崎 隆	白米	台湾
静岡県	1	JA静岡経済連	いちご、温州みかん、静岡茶	タイ、カナダ、米国等

注1: 管内の意欲的な輸出取組をまとめた事例で、関東農政局ホームページに掲載しています。

(<http://www.maff.go.jp/kanto/kikaku/yusyutsu/torikumijirei21.html>)

2: 枯露柿とは、渋皮の皮をむき、天日で干した後、むしろの上で転がして乾燥させたもの。表面に白い粉をふき甘い。

16 関東農政局管内「バイオマスタウン構想」策定・公表53市町村の取組概要

策定市町村	取組概要	目 標		
		廃棄物系 (%)	未利用 (%)	
茨城	牛久市 H20.3	下水汚泥や野菜等非食部のたい肥化、遊休農地の資源作物栽培からとれた油のBDF(バイオディーゼル燃料: bio diesel fuel)化等	100	41
	常陸大宮市 H21.3	木質バイオマスの燃料利用、家畜排せつ物・生ごみ等のたい肥化、廃食用油のBDF化等	93	50
	日立市 H22.2	廃食用油のBDF化、食品廃棄物・下水汚泥のガス化、資源作物のバイオ燃料化、食品廃棄物・水産廃棄物の飼料・肥料化、木質バイオマスの熱源利用等	98	47
	稲敷市 H22.3	食品廃棄物・家畜排せつ物・果樹剪定枝等・下水汚泥等の肥料化、稲わらの飼料・敷料化、廃食用油のBDF化、資源作物(スイートソルガム)のエタノール化等	99	45
	八千代町 H22.3	家畜排せつ物・生ごみ・稲わら等・浄化槽汚泥等の肥料化、廃食用油のバイオ燃料(BDF等)化、剪定枝(公園)のペレット燃料化等	97	57
	土浦市 H22.4	生ごみのガス化・たい肥化、家畜排せつ物・剪定枝・刈草のたい肥化、廃食用油のバイオマス燃料(BDF等)化、稲わら・もみ殻の飼料化・肥料化等	92	41
県	ひたちなか市 H23.3	生ごみ・稲わら等・下水汚泥・食品加工残さの肥料化、廃食用油のバイオ燃料(BDF等)化、干しいも加工残さの飼料化・バイオ燃料(バイオエタノール)化等	97	46
栃木	茂木町 H18.9	木質バイオマスの燃料利用、廃食用油のエネルギー化等	99	65
	那須町	生ごみ等のガス化、家畜排せつ物のたい肥化、廃食用油のBDF化	100	50
	小山町 H21.3	食品廃棄物の飼料化、食品廃棄物・家畜排せつ物等のたい肥化、廃食用油のBDF化等	90	40
	宇都宮市 H21.3	稲わら・麦わらの畜舎敷材利用、家畜排せつ物のたい肥化、食品廃棄物の焼却熱利用(発電)等	91	54
	日光市 H23.4	家畜排せつ物・生ごみ・下水汚泥等のたい肥化やガス化、木質バイオマスのエネルギー利用等	99	63
群馬	川場村 H18.5	生ごみ、製材残材等の熱エネルギー利用、おからの飼料化等	100	—(注3)
	太田市 H19.3 [H20.6]	生ごみ等の飼料化、家畜排せつ物のたい肥化、油脂資源の燃料化等	93	48
	東吾妻町	生ごみ等の飼料化、家畜排せつ物のたい肥化、油脂資源の燃料化	99	57
	富岡市 H21.2	家畜排せつ物、事業系・家庭系生ごみのたい肥化、家庭系生ごみの液肥化、廃食用油のBDF化等	99	43
	前橋市 H22.3	家畜排せつ物・食品廃棄物・下水汚泥等の肥料化、食品廃棄物の飼料化、廃食用油のBDF化、間伐材等のペレット化等	90	47
埼玉県	秩父市 H21.2	家畜排せつ物、生ごみ・食品残さのたい肥化、林地残材の発電利用、廃食用油のBDF化等	92	47
千葉	山武市 H17.11	木質バイオマス(サンブスギ等)・食品廃棄物等のエネルギー利用、家畜排せつ物・下水汚泥のたい肥化、廃食用油のBDF化等	99	57
	白井市 H17.12	生ごみ等のたい肥化、なしの剪定枝の炭化、工業団地等で発生する可燃ごみのガス化発電等	90	40
	旭市 H19.3	食品残さ等の飼料化、廃食用油のBDF化等	95	60
	大多喜町 H19.3	家畜排せつ物のたい肥化、廃食用油のBDF化等	90	40
	睦沢町 H19.9	家畜排せつ物やもみ殻等のたい肥利用や、その他地域のバイオマスのエネルギー利用化等	83	42
	市原市 H21.2	家畜排せつ物、生ごみ・食品残さのたい肥化、木質バイオマスの熱源利用、廃食用油のBDF化等	94	44
	南房総市 H21.3	家畜排せつ物・一般廃棄物のたい肥化、木質バイオマスの熱源利用、廃食用油のBDF化等	95	43
	館山市 H21.3	家畜排せつ物のたい肥化、家畜排せつ物・生ごみのガス化、木質バイオマスの熱源利用等	92	9
千葉県	香取市 H22.2	家畜排せつ物・一般廃棄物・稲わら等のたい肥化、食品廃棄物・稲わら・刈草等の飼料化、木質バイオマスの熱源利用等	93	47

東京都	あきる野市 H17.11	林地残材の製品化、その端材等のバイオマス発電での燃料利用(ボイラーやスターリングエンジン ^(注4) で利用)	—	60
	檜原村 H22.3	生ごみ・野菜くずのたい肥化、木材加工残材のチップ化、間伐材・剪定枝等の薪利用、廃食用油のBDF化等	99	30
神奈川県	三浦市	水産加工残さ・下水汚泥・農作物残さのガス化発電及び二次加工製	83	96
	大磯町 H22.1	生ごみ・家畜排せつ物等のたい肥化及びエネルギー(発電)利用、廃食用油のBDF化等	87	63
山梨県	早川町 H17.6	間伐材・果樹剪定枝・漂流木等を利用し、熱利用中心型のエネルギー供給システムの構築	—	40
	山梨市 H18.5	林地残材・果樹剪定枝等の熱源利用、家畜排せつ物・生ごみ等のたい肥化、廃食用油のBDF化等	90	40
	笛吹市 H19.11	木質系バイオマスのチップ化及び生ごみのたい肥化、廃食用油のBDF化等	91	40
	韮崎市 H20.3	廃食用油のBDF化や生ごみのたい肥化・飼料化等その他木質系バイオマスの利活用	98	58
	道志村 H21.7	廃食用油のBDF化、生ごみや家畜排せつ物のたい肥化、浄化槽汚泥のたい肥化・バイオガス化、間伐材のチップ化・バイオエタノール化	90	40
	都留市 H22.2	生ごみ・家畜排せつ物・稲わら等のたい肥化及びガス化、廃食用油のBDF化、木質バイオマスのエネルギー利用等	99	44
	南アルプス市 H23.4	木質バイオマスのエネルギー利用、廃食油のBDF化等	88	41
	北杜市 H23.4	生ごみ・家畜排せつ物・稲わら等のたい肥化及びガス化、廃食用油のBDF化、木質バイオマスのエネルギー利用等	76	47
	長野県	三郷村 (現安曇野市)	生ごみ・稲わら・家畜排せつ物等のたい肥化・バイオガス化、リンゴ剪定枝・間伐材・トマトのツル等のガス化発電・水素ガス化の利用	90
千曲市 H17.9		生ごみ、家畜排せつ物、きのご糞培地、剪定枝等のたい肥化、廃食用油のBDF化等	96	83
長谷村 (現伊那市) H17.9		間伐材の建築材利用化、その残材の木質ペレット等の固形燃料化、微粉化された間伐材、木くずからの機能性食品原料(糖・糖アルコール製品、発酵製品(乳酸等))などの生産等	—	85
佐久市 H20.3		家畜排せつ物、生ごみ、剪定枝等のたい肥化、製材工場残材、未利用間伐材等の固形燃料化、廃食用油、資源作物等のBDF化等	99	24
上田市 H21.3		生ごみ・家畜排せつ物のたい肥化、木質バイオマスの燃料化、下水汚泥の肥料化、廃食用油のBDF化等	90	26
飯田市 H21.11		木質バイオマスのペレット化及びたい肥化、生ごみ・家畜排せつ物のたい肥化、廃食用油のBDF化等	94	32
中野市 H22.2		食用油のBDF化、生ごみ・稲わら等のたい肥化及び飼料化、木質バイオマスのエネルギー利用、きのご糞培地のたい肥化及び固型燃料	96	49
長野市 H22.3		剪定枝・もみがら・きのご糞培地・生ごみ・家畜排せつ物・し尿汚泥等の肥料化、稲わらの飼料化、間伐材・きのご糞培地のペレット化、木質バイオマスのバイオ燃料化等	95	41
筑北村 H23.3		きのご糞培地・木質バイオマスの熱エネルギー利用、家畜排せつ物・生ごみ・し尿汚泥等の肥料化等	91	12
松本市 H23.4		廃食用油のBDF化、食品残さ・稲わら等の飼料化や肥料化、木質バイオマスの燃料化等、資源作物の飼料化や燃料化等	92	45
静岡県	湖西市 H19.3	家畜排せつ物、し尿、生ごみ等のエネルギー利用及びたい肥化等	90	80
	浜松市 H21.2	木質バイオマスの燃料化、家畜排せつ物・生ごみ等のたい肥化、家畜排せつ物のガス化、廃食用油のBDF化等	99	55
	袋井市 H21.3	家畜排せつ物、食品廃棄物、剪定枝等のたい肥化、廃棄紙の固形燃料化、廃食用油のBDF化等	99	86
	牧之原市 H22.3	家畜排せつ物・下水汚泥等・生ごみ・剪定枝・稲わら等の肥料化、廃食用油のBDF化等、生ごみの飼料化、木質バイオマスのチップ化・エネルギー利用等	84	45

資料：各市町村策定のバイオマスタウン構想より作成

注1) 表頭の「目標」は、各市町村のバイオマス賦存量に対する利活用割合の目標(%)である。このうち、「廃棄物系」とは、家畜排せつ物、食品廃棄物、建設発生木材、下水汚泥とうをいう。また、「未利用」とは、稲わら、麦わら、もみ殻、林地残材等をいう。

2) 策定市町村欄の下段はバイオマスタウン構想の公表年月を示す。〔 〕内は改訂公表年月

3) 目標欄の「—」表示は、未設定項目である。

4) 東京都あきる野市の「取組概要」にある、「スターリングエンジン」とは、多種多様な熱源に対応でき、原理的に非常に高い熱効率を達成できる外燃機関の1つである。

17 農地流動化の現状

管内の農地流動化面積の年次別推移(フロー)(平成12~21年)

単位:ha

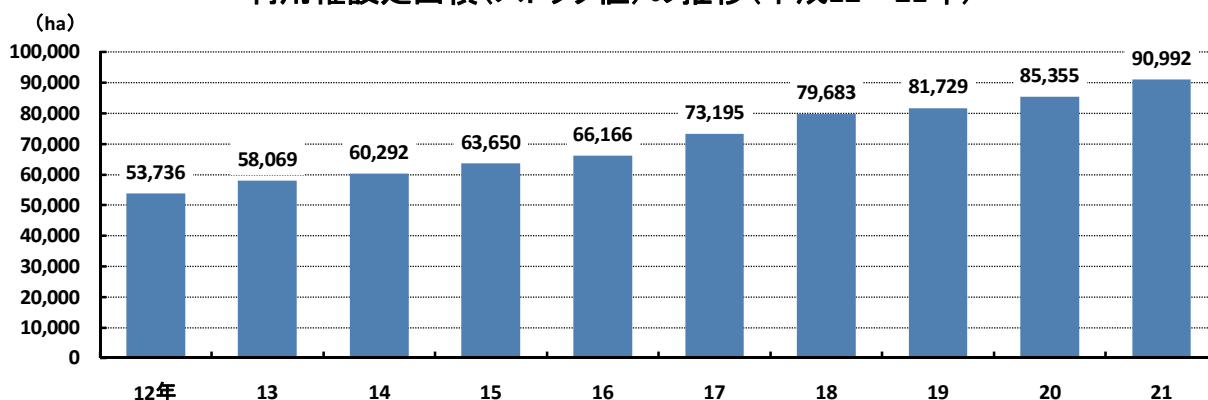
区分	12年	13	14	15	16	17	18	19	20	21
農地法による有償所有権移転・届出	1,847.1	1,865.3	1,917.1	1,853.0	1,905.7	1,975.1	1,857.9	1,862.9	1,903.5	1,653.8
基盤強化法による有償所有権移転	419.0	419.9	401.3	379.2	358.5	295.5	384.8	452.0	438.8	449.9
農地法による賃借権設定	301.3	264.0	244.8	213.4	280.6	250.5	243.1	237.2	184.6	231.0
基盤強化法による利用権設定(賃借権+使用賃借権+経営受委託)	11,165.6	11,525.6	11,322.0	12,451.6	13,213.3	13,889.8	21,619.7	18,240.2	18,239.2	18,135.1
管内	13,733.0	14,074.7	13,885.2	14,897.2	15,758.1	16,410.9	24,105.5	20,792.3	20,765.8	20,469.6
全国	134,986.1	132,351.1	137,791.2	142,198.2	156,865.1	156,699.8	198,634.7	211,349.7	191,895.9	174,756.3

資料:農林水産省「土地管理情報収集分析調査」

注1:「農業経営基盤強化促進法」は、「基盤強化法」と略記している。

注2:ラウンドにより、計と内訳が一致しない場合がある。

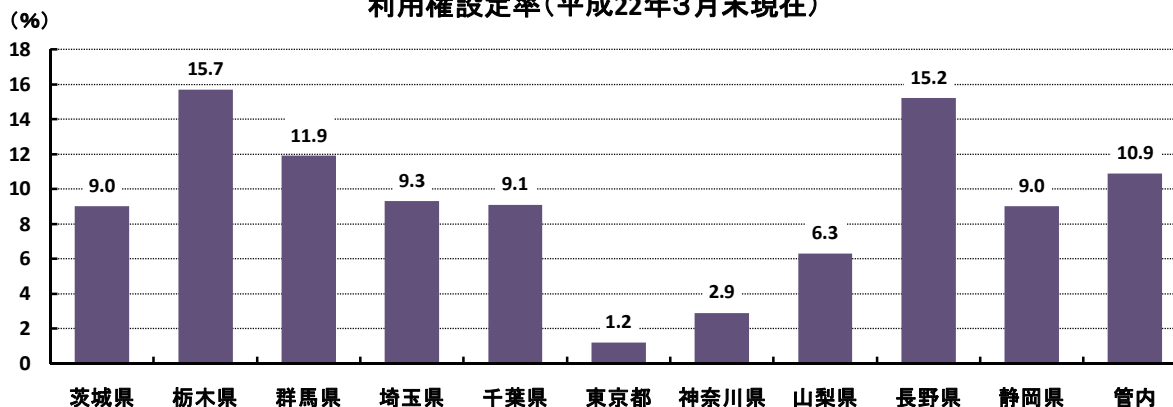
利用権設定面積(ストック値)の推移(平成12~21年)



資料:関東農政局調べ

注:数値は翌年3月末現在の数値

利用権設定率(平成22年3月末現在)



資料:関東農政局調べ

注:利用権設定率(%)=(利用権設定面積/農用地利用集積計画を作成した市町村内の農用地面積)×100

18 農業振興地域の現状

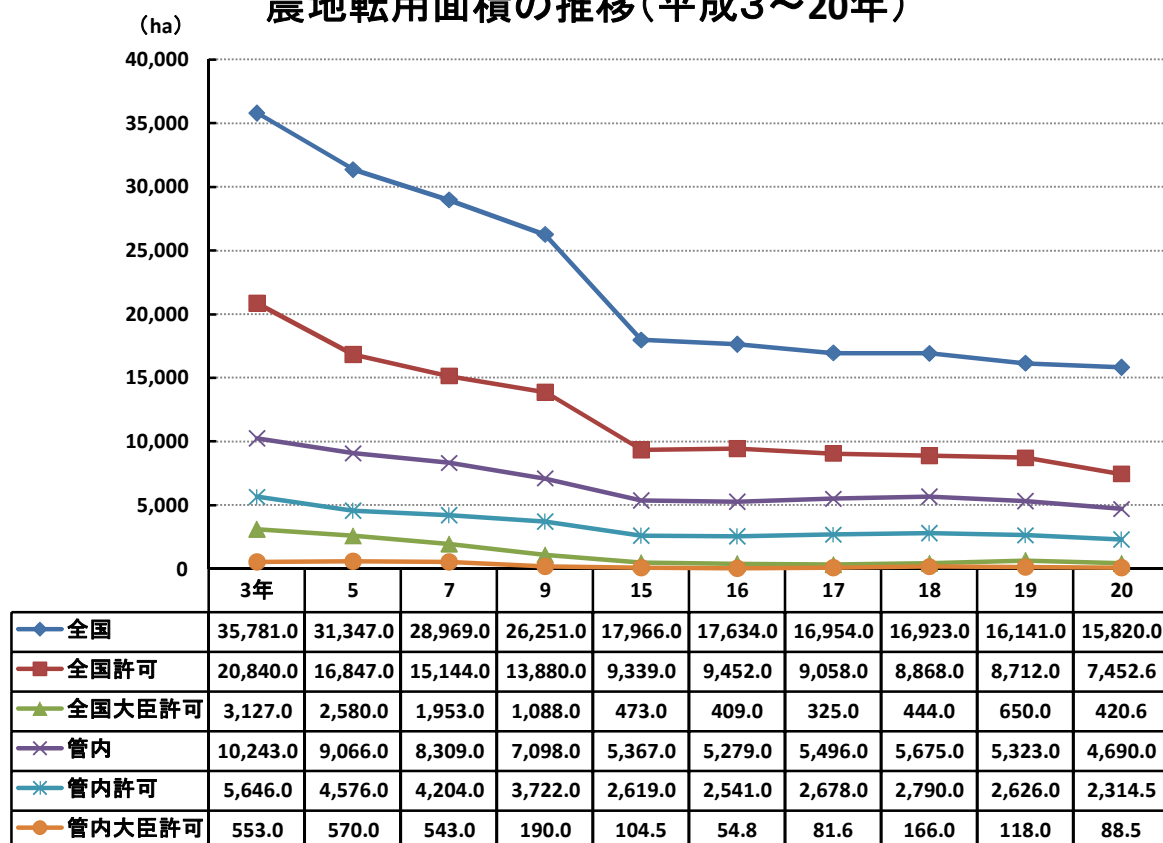
管内の農業振興地域の指定状況(平成21年12月1日現在)

	市町村数	農業振興 地域指定 市町村数 (農振地域数)	農業振興地 域総面積	うち農用地 (A)	農用地区域 総面積		設定率 (B/A)	農振地域 未指定 市町村
					うち農用地 (B)			
			ha	ha	ha	ha		
茨城県	44	44 (44)	477,231	191,180	134,883	131,976	69.0%	0
栃木県	30	30 (30)	286,768	130,900	105,232	104,053	79.5%	0
群馬県	36	36 (38)	331,083	87,693	69,279	67,306	76.8%	0
埼玉県	70	59 (60)	165,408	88,276	66,423	66,084	74.9%	11
千葉県	56	52 (73)	400,848	143,089	104,021	102,963	72.0%	4
東京都	39	10 (11)	13,925	4,043	3,804	2,725	67.4%	29
神奈川県	33	29 (33)	50,861	18,425	11,416	11,190	60.7%	4
山梨県	28	28 (22)	292,594	36,613	28,108	27,902	76.2%	0
長野県	80	80 (80)	463,511	133,238	119,171	109,893	82.5%	0
静岡県	35	34 (39)	447,696	85,862	63,310	60,569	70.5%	1
管内	451	402 (430)	2,929,925	919,319	705,647	684,661	74.5%	49

資料: 関東農政局「農業振興地域整備計画管理状況調査」

19 農地転用の現状

農地転用面積の推移(平成3~20年)



資料: 農林水産省「土地管理情報収集分析調査」

注1: 農業経営基盤強化促進法による農業用施設用地のための農地の転用を除く。

注2: 平成10年11月の農地法の一部改正により、農林水産大臣による農地転用許可の対象が、農地転用面積2ha超から4ha超に改められた。